

## 【貢献部門】

大谷 光明 (おおたに・こうめい/こうみょう)

1885～1961 年

### J G A 創立を主導したルールの権威



浄土真宗本願寺派第 21 代法主の三男。英国留学中にゴルフを始め、1922 年の日本アマチュアゴルフ選手権で優勝している。摂政宮（後の昭和天皇）のコーチも務め、来日中の英国皇太子との親善マッチでは摂政宮とペアを組んだ。

まだ英国人が国内ゴルフ界の主導権を握っていた時代に日本人によるゴルフの組織づくりを提唱し、J G A 創立に尽力。J G A 誕生後はコミッティ、チェアマン、理事長、会長と要職を歴任して初期の日本ゴルフ界をけん引した。中でも力を注いだのがゴル

フルールの邦文化。1935 年に邦文の規則が完成した。

ゴルフコース設計でも力を発揮し、川奈ホテルゴルフコース大島コース、東京ゴルフ倶楽部、名古屋ゴルフ倶楽部和合コースなどを手掛けている。

(文中敬称略)